

## あいおいニッセイ同和損保 「病気・介護への備え」に関するアンケート調査を実施！

2011年9月22日

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(本社:東京都渋谷区恵比寿1-28-1 社長:鈴木 久仁)は、2011年7月16日・17日に東京国際フォーラムにて開催された「オヤノコト. エキスポ2011」<sup>※1</sup>において、AD全国プロ会(生命・人保険委員会)<sup>※2</sup>の協力のもと来場者を対象とした「健康や介護への備え」に関するアンケート調査を実施しましたので、その調査結果をご報告します。

今回の「オヤノコト. エキスポ2011」の調査結果を踏まえ、当社では、お客様の不安や悩みに応えるため、医療や介護などのリスクに対するトータル提案である「チェック&スマイル提案」活動<sup>※3</sup>の推進を一層強化させていただきます。

あいおいニッセイ同和損保は「お客様第一」をモットーに、お客様の身近な「相談者」として今後ともさまざまなサポートをしてまいります。

- ※1 「オヤノコト. エキスポ 2011」は『高齢の親をもつ子ども世代の親孝行を応援する』というテーマのもと、さまざまな業態の企業が「親のここと」に役立つ商品や情報を発信する、株式会社オヤノコト. ネット主催の展示会です。
- ※2 AD全国プロ会とは、保険販売を専門とする代理店組織で、当社と一体となってお客さまに安心と満足を提供し、地域社会への貢献活動を行っております。
- ※3 「チェック&スマイル提案」活動とは、お客さまを取り巻くさまざまなリスクについて、「備え」の状況を確認し、その結果に応じて補償の見直しをご提案する活動です。「補償の見直し」によって今まで以上にお客さまに安心していただき、『笑顔』になっていただきたいという思いが込められています。

### 【調査結果の概要】

健康や病気、介護のことについて、多くの方が不安を感じている一方、介護の不安に対する備えをしていない方・できていない方がまだまだ多いのが現状のようです。

備えをしていない方・できていない方は、「どうしたらいいかわからない」「お金がない」という現実と直面しており、そうした方々に寄り添い、適切なアドバイスをすることが私ども保険会社の社会的使命であるということを改めて認識させられる結果にもなっております。

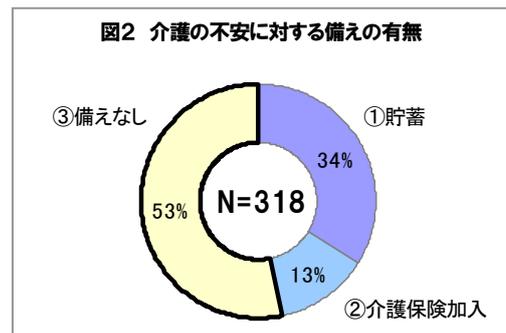
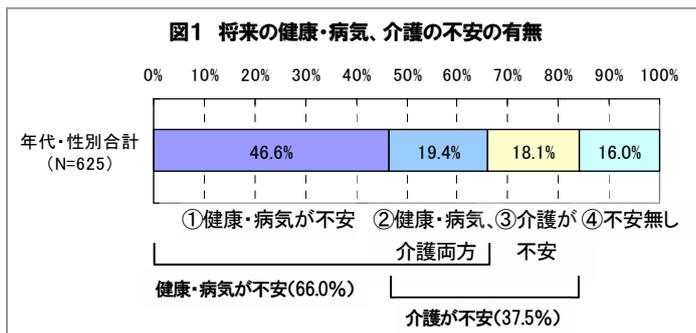
### 【調査結果のポイント】

#### ○介護に不安を感じている方は40%未満、不安に感じていても半数以上の方は「特に備えなし」

本格的な高齢社会が到来し、要介護認定者数も年々増加の一途を辿っており、もはや介護は身近なリスクと言っても過言ではありません。

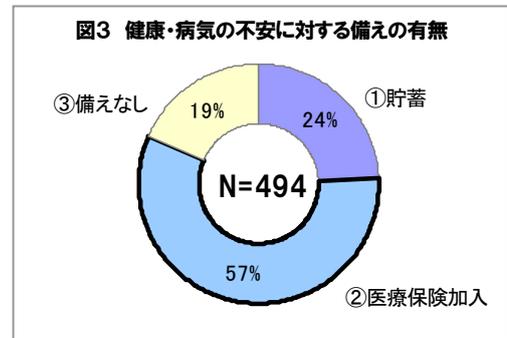
しかしながら、今回の調査では、将来の自分の健康や病気に不安を感じている方が70%近くに上ったのに対し、介護に不安を感じている方は40%未満に止まっています(図1参照)。

また、不安に感じていても半数以上が介護に対して「特に備えをしていない(図2③)」と回答している(図2参照)ことから、目先の不安は実感できているものの、その先の不安は直視できておらず、まだまだ介護について理解がすすんでいない現状が窺える結果となっています。



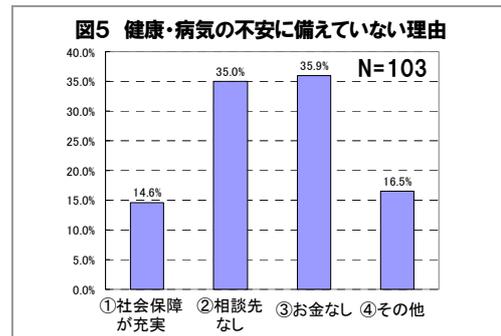
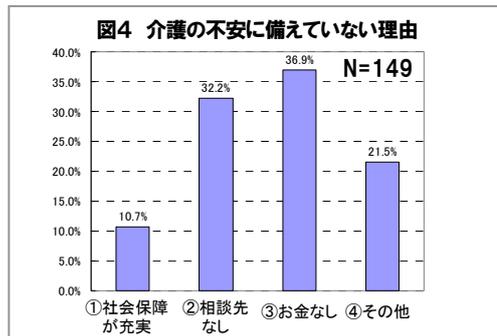
○将来の健康不安への医療保険での備えもまだ60%未満

生命保険の世帯加入率が90%を超えているといわれている中、健康や病気の不安に対する備えとして医療保険に加入していると回答した方が60%に達していないことから、**医療保険についても更なる普及の可能性**があると考えられます(図3参照)。



○「特に備えをしていない」方の多くが何らかの悩みを抱えています

健康や病気、介護の不安に対して「特に備えをしていない」と回答された方のうち、「相談できる人がいない・どうしたらいいかわからない(図4・図5②)」または「お金がない(図4・図5③)」ということを理由に挙げた方がそれぞれ30%を超えており、健康や病気、介護の不安に対する備えについて、**何らかの悩みを抱えている方が多い**現状です(図4・図5参照)。



【調査結果をうけた当社の取組み】

お客さまのこうした不安や悩みに応えるため、当社では医療や介護などのリスクに対するトータル提案である「チェック&スマイル提案」活動を4月より開始しております。今回の調査結果を踏まえ、当社では、AD全国プロ会をはじめとしたプロ代理店や扱者を中心に、お客さまに安心をお届けするべく、各地域での身近な相談者としての役割を強化してまいります。

調査結果の詳細は別紙をご参照ください。

【調査概要】

調査対象:オヤノコト. エキスポ2011来場者

調査方法:対面方式

調査期間:2011年7月16日(土)・17日(日)

回答者数:658名

男女内訳: 男性44%、女性54%、不明2%

年代内訳: 39歳以下36%、40歳~59歳43%、60歳以上20%、不明1% 以上



## 弊社出展ブースにおける お客さまアンケート集計結果について

2011年9月22日

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

## □オヤノコト、エキスポ実施日時・場所

7月16日(土)～7月17日(日) 東京国際フォーラム

## □オヤノコト、エキスポ来場者数

7月16日(土) 11,455名 7月17日(日) 12,083名  
合計 23,538名



## □アンケート分析結果

健康や病気、介護のことについて、多くの方が不安を感じている一方、介護の不安に対する備えをしていない方・できていない方がまだまだ多いのが現状のようです。

備えをしていない方・できていない方は、「どうしたらいいかわからない」「お金がない」という現実直面しており、そうした方々に寄り添い、適切なアドバイスをすることが私ども保険会社の社会的使命であるということを改めて認識させられる結果にもなっております。

今般のアンケート結果を受け、弊社では、お客さまの健康や病気、介護に関する不安を保険という商品を通じて解消すべく、医療保険のみならず介護保険の理解促進・普及に向けた活動を積極的にすすめてまいりたいと考えております。

[調査対象] オヤノコト、エキスポ2011来場者

[調査方法] 対面調査

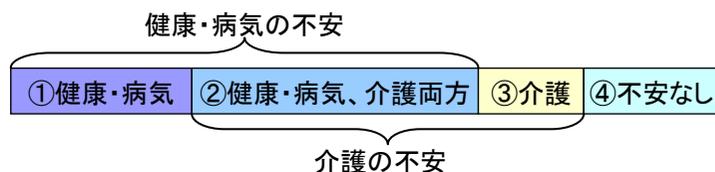
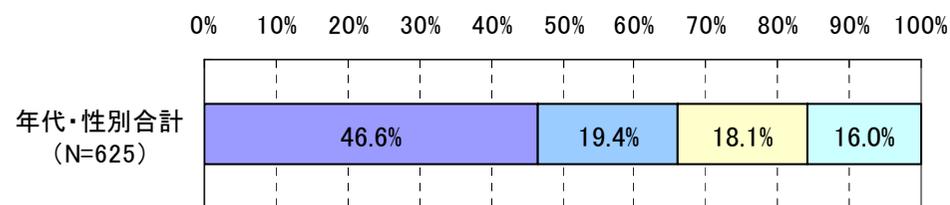
[回答者数] 658名

性別	男性	女性	不明	合計	年代	10~30代	40~50代	60代以上	不明	合計
数	287	357	14	658	数	235	289	130	4	658
%	44%	54%	2%	100%	%	36%	44%	20%	1%	100%

## □質問1

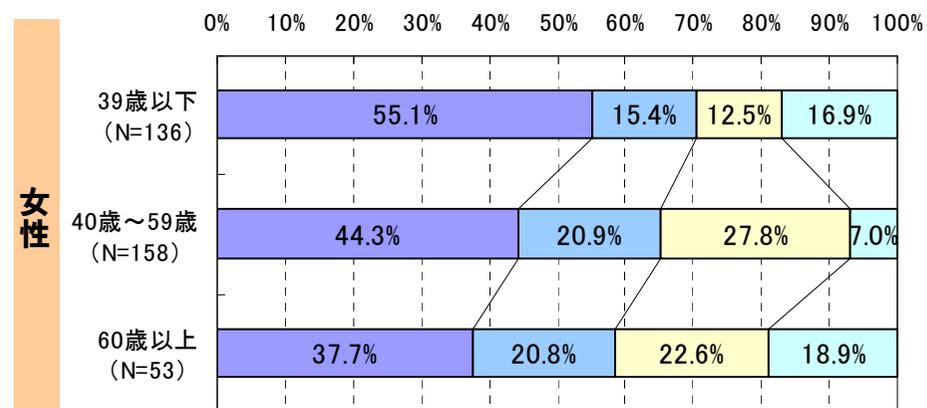
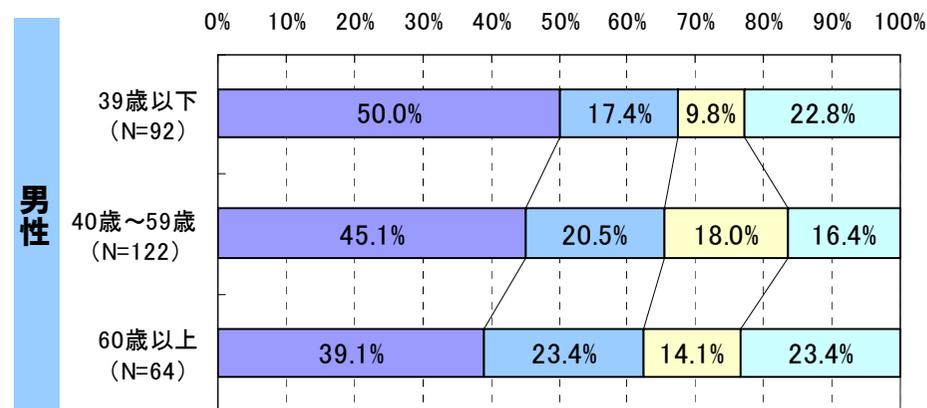
あなたは、将来の自分の健康や病気、介護のことについて不安を感じますか？（複数回答可）

世代・性別を問わず、多くの方が健康や病気のことについて不安を感じています。一方、介護が不安と回答した方は40%に達しておらず、そのリスクが十分に実感できていない結果とも言えます。



【質問1】あなたは、将来の自分の健康や病気、介護のことについて不安を感じますか？（複数回答可）

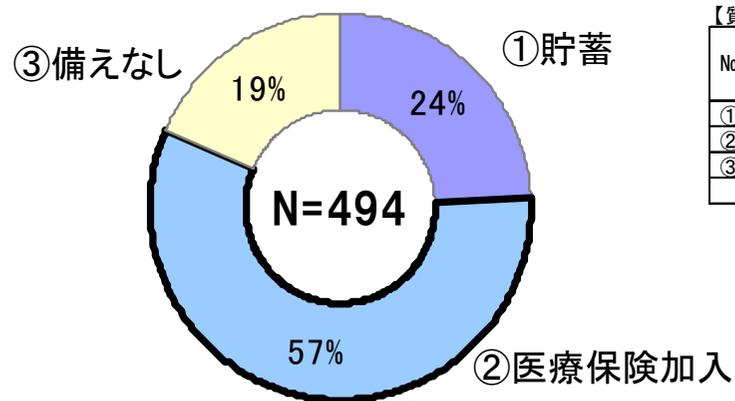
No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=92)	40歳~59歳 (N=122)	60歳以上 (N=64)	39歳以下 (N=136)	40歳~59歳 (N=158)	60歳以上 (N=53)
①	健康や病気のこと	46	55	25	75	70	20
	①と②両方	16	25	15	21	33	11
②	介護が必要な状態になること	9	22	9	17	44	12
③	不安は感じない	21	20	15	23	11	10
	合計	92	122	64	136	158	53



## □質問2

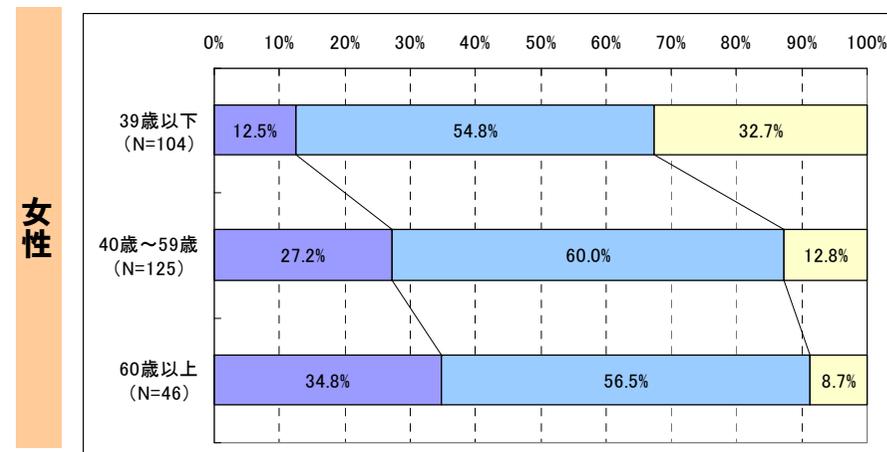
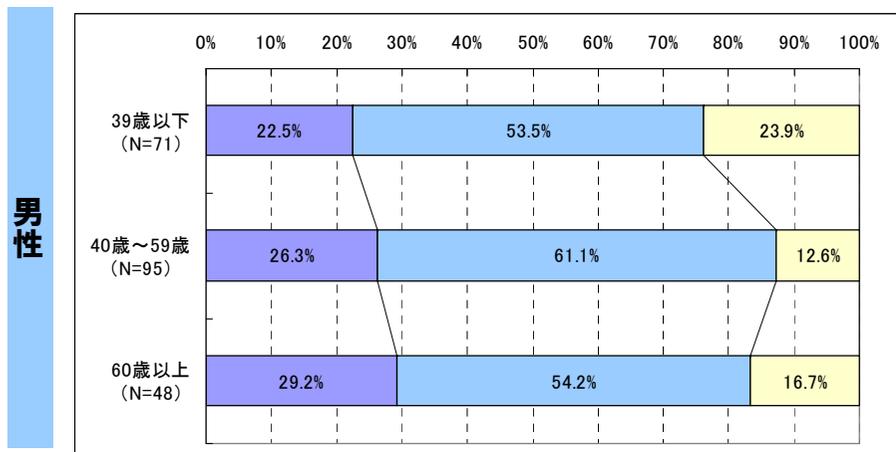
健康や病気に関する不安に対する備えはしていますか？

医療保険(生命保険)に加入することで備えている方が約60%に達していますが、一方で保険ではなく貯蓄で備えている方が24%、備えをしていない方も19%と一定の割合を占めています。



【質問2】健康や病気に関する不安に対する備えはしていますか？

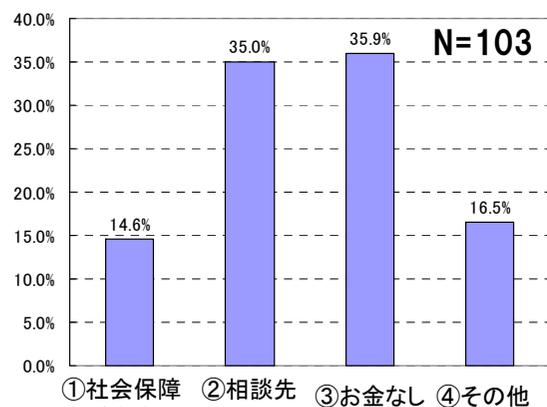
No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=71)	40歳~59歳 (N=95)	60歳以上 (N=48)	39歳以下 (N=104)	40歳~59歳 (N=125)	60歳以上 (N=46)
①	計画的に貯蓄している	16	25	14	13	34	16
②	医療保険(生命保険)に加入している	38	58	26	57	75	26
③	特に備えはしていない(できない)	17	12	8	34	16	4
	合計	71	95	48	104	125	46



## □質問3

健康や病気に関する不安に対する備えをしていない(できない)のは、なぜですか？

若い方を中心に、「相談できる人がいない・どうしたらいいかわからない」と感じている方が多く、お金のことを含め、大半の方が相談者を必要としているのが現状のようです。

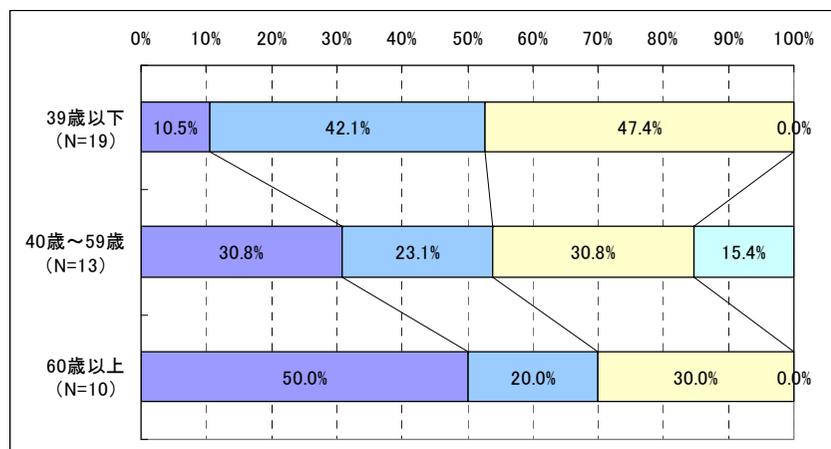


【質問3】健康や病気に関する不安に対する備えをしていない(できない)のは、なぜですか？ (複数回答可)

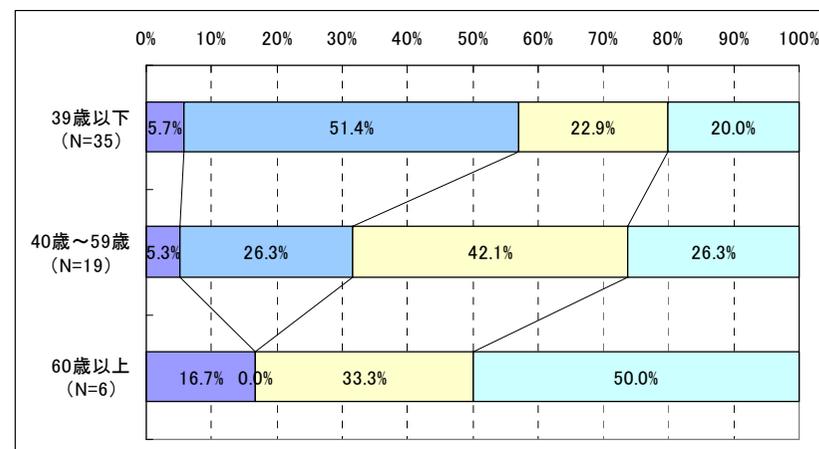
No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=19)	40歳~59歳 (N=13)	60歳以上 (N=10)	39歳以下 (N=35)	40歳~59歳 (N=19)	60歳以上 (N=6)
①	社会保障が充実しているから必要ない	2	4	5	2	1	1
②	相談できる人がいない・ どうしたらいいかわからない	8	3	2	18	5	0
③	お金がない	9	4	3	8	8	2
④	その他	0	2	0	7	5	3
	合計	19	13	10	35	19	6

① 社会保障が充実 ② 相談先なし ③ お金なし ④ その他

男性



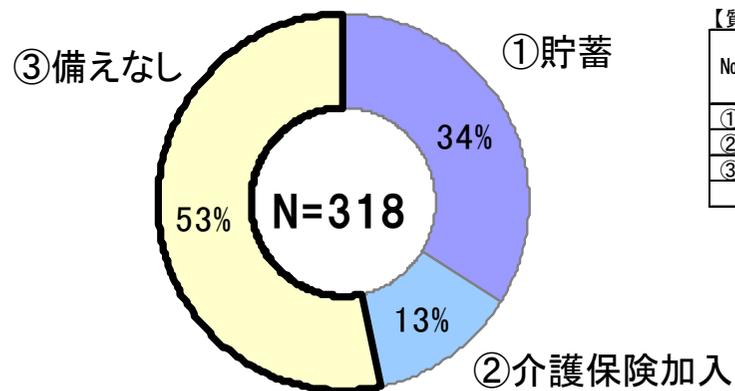
女性



## □質問4

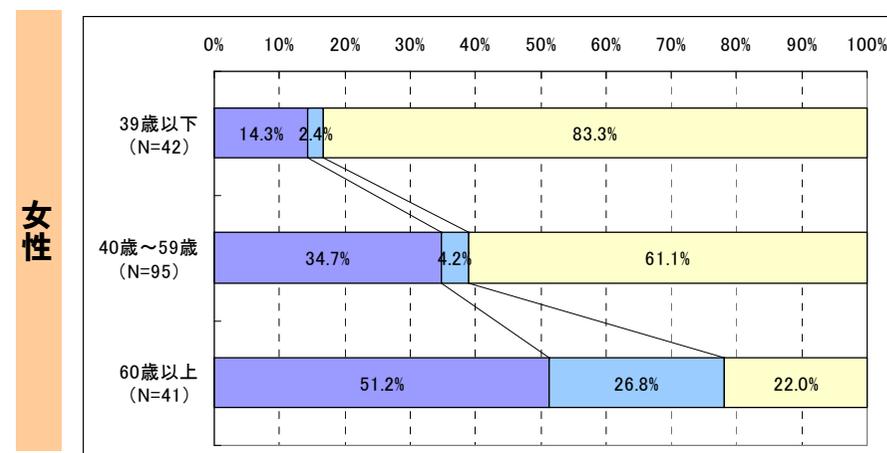
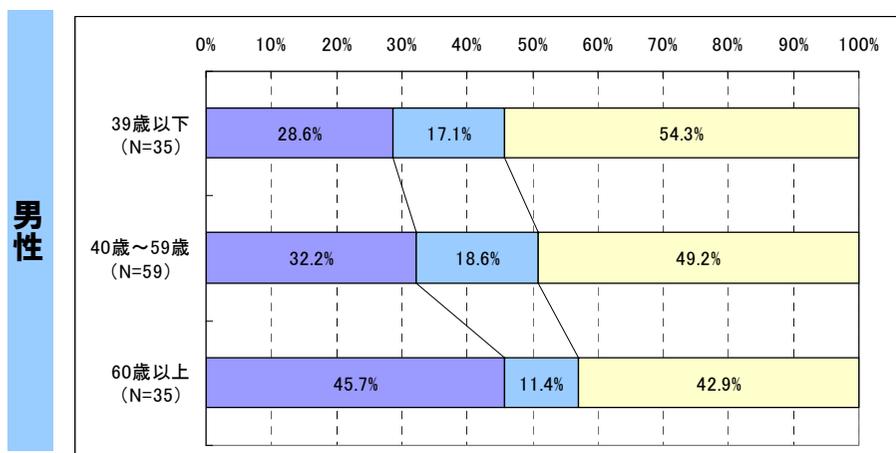
介護が必要になった場合への備えはしていますか？

民間の介護保険に加入することにより備えている方は、全体で約1割にとどまっています。備えていない(できない)方が半数を超えています。女性層を中心に年齢の上昇とともにリスクを実感し、備え始めている様子が窺えます。



【質問4】介護が必要になった場合への備えはしていますか？

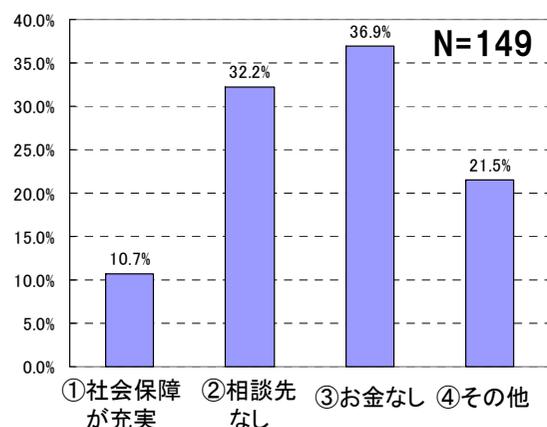
No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=35)	40歳~59歳 (N=59)	60歳以上 (N=35)	39歳以下 (N=42)	40歳~59歳 (N=95)	60歳以上 (N=41)
①	計画的に貯蓄している	10	19	16	6	33	21
②	(民間の)介護保険に加入している	6	11	4	1	4	11
③	特に備えはしていない(できない)	19	29	15	35	58	9
	合計	35	59	35	42	95	41



## □質問5

介護が必要な状態になった場合への備えをしていない(できない)のは、なぜですか？

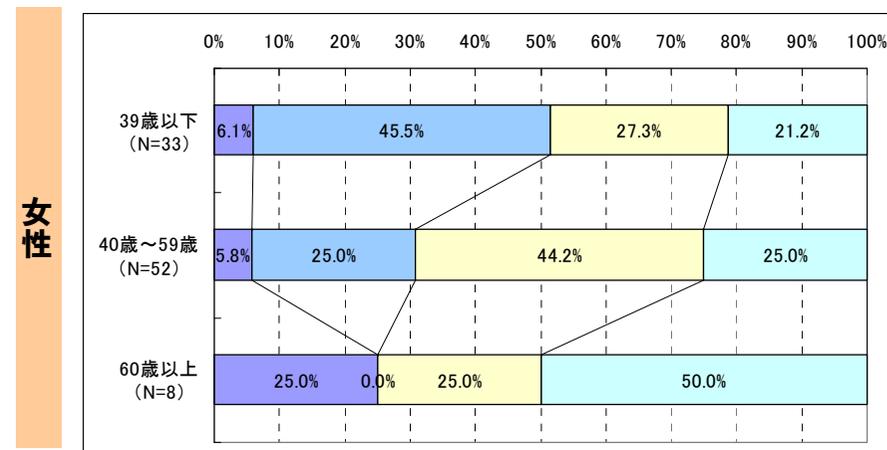
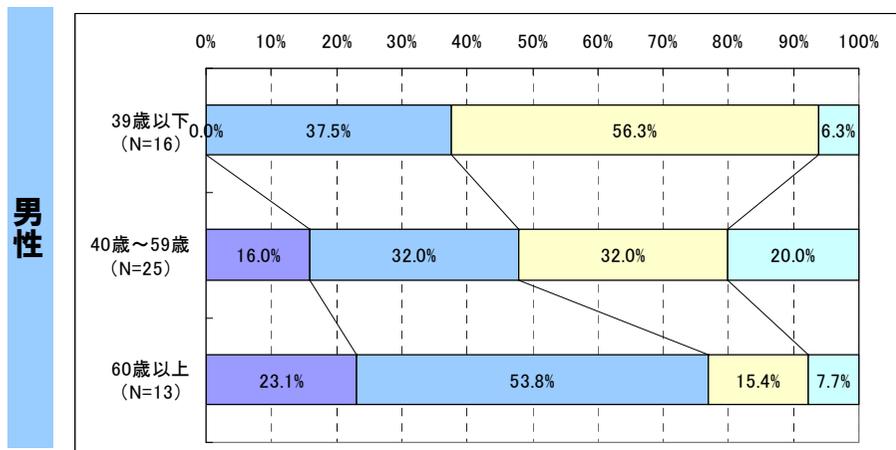
世代・性別を問わず「相談できる人がいない・どうしたらいいかわからない」と感じている方が多く、お金のことを含め、大半の方が相談者を必要としているのが現状のようです。



【質問5】介護が必要な状態になった場合への備えをしていない(できない)のは、なぜですか？ (複数回答可)

No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=16)	40歳~59歳 (N=25)	60歳以上 (N=13)	39歳以下 (N=33)	40歳~59歳 (N=52)	60歳以上 (N=8)
①	社会保障が充実しているから必要ない	0	4	3	2	3	2
②	相談できる人がいない・ どうしたらいいかわからない	6	8	7	15	13	0
③	お金がない	9	8	2	9	23	2
④	その他	1	5	1	7	13	4
	合計	16	25	13	33	52	8

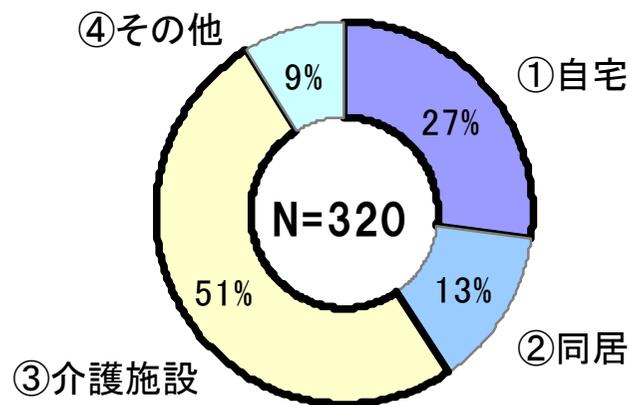
① 社会保障が充実 ② 相談先なし ③ お金なし ④ その他



## □質問6

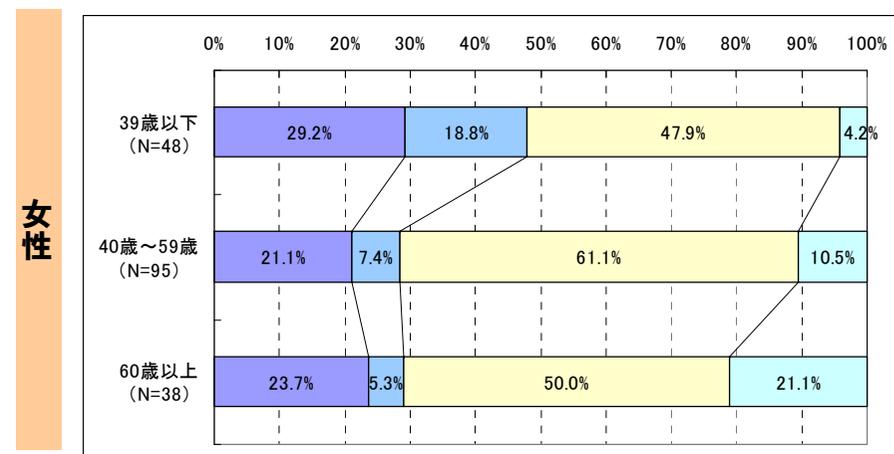
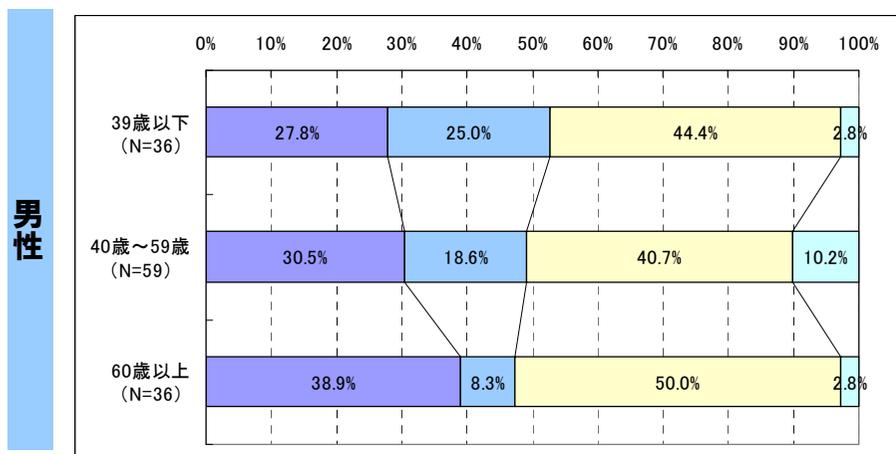
あなた自身が、介護が必要になったらどうしてほしいですか？

介護施設への入所を希望する方の割合は各世代とも高く、特に女性層で割合が高くなっています。一方で、自宅での介護を希望する方も27%に達しています。



【質問6】あなた自身が、介護が必要になったらどうしてほしいですか？

No.	回答	世代別(男性)			世代別(女性)		
		39歳以下 (N=36)	40歳~59歳 (N=59)	60歳以上 (N=36)	39歳以下 (N=48)	40歳~59歳 (N=95)	60歳以上 (N=38)
①	自宅で介護してほしい	10	18	14	14	20	9
②	家族(子ども)と同居したい	9	11	3	9	7	2
③	介護施設に入所したい	16	24	18	23	58	19
④	その他	1	6	1	2	10	8
合計		36	59	36	48	95	38



## □集計上の注意事項

- ◆質問3、質問5は複数回答可となっておりますが、複数回答の方が少数であるため、年代・性別別の図については、回答総数を100%とし、それに対する割合で作成しています。
- ◆年代・性別別の図は年代または性別不明の方を除いて作成しています。そのため、それぞれの質問の合計回答者数よりも年代別、性別別の回答者数が少なくなっています。